



住吉小だより

<http://www.fuchu12s.fuchu-tokyo.ed.jp/>

電話 042-361-6319

FAX 042-334-0873

府中市立住吉小学校
校長 木下 和紀
令和8年1月30日
令和7年度 第11号

チーム住吉 「郷土愛」「住吉小愛」

校長 木下 和紀

住吉小学校の教育目標には、「学校や郷土を愛し、知・徳・体の調和のとれた『誇りのもてるふるさと府中を創り、世界に活躍する府中っ子』を育成する」と記されています。この目標達成に向けて、ふるさと学習として、地域のことを学習し、地域のことを体験し、地域の方と関りをもつ機会を作り、「学校や郷土を愛する」心情を育成することに取り組んでいます。

昨年2月、卒業前の6年生に、この地域の自慢できることについてアンケート調査しました。「自然豊か」「大國魂神社」「美術館」「競馬場」など、施設や環境に関することがいろいろと出てきました。それと同じくらい多かったのが、「おじさん、お婆さんがみんな優しい」「地域の人との触れ合いが多い」「地域の人が見守ってくれている」「挨拶ができる」など、地域の人とのかかわりに関することでした。6年生が地域の人との関わりに、これほど意識をもっていることに驚くとともに、改めてこの地域の特色なのではないかと感じました。

そもそも住吉小学校は、開校当時から保護者と地域の方々の学校への様々な協力で作られてきた学校だと聞いています。昔は多摩川の河原であった場所にできたため、校庭には砂利などの石が多く、保護者や地域の方々が石拾いを毎週のように行っていたり、校庭の遊具などは、保護者や地域の方が造ってくれたり、校庭の土俵や土俵の屋根も保護者や地域の方の協力で出来上がったなど、たくさん話が残されています。

現在でも、朝の読み聞かせは、地域の方と保護者が、毎週火・金曜日に行っていただいています。子供たちはとても楽しみにしています。放課後算数教室は、十人以上の地域の方が年間20回以上も協力していただき、算数に苦手さがある子供に寄り添って、たくさんほめてくれています。通学路の見守り隊は、暑い日も寒い日も通学路に立ち、子供たちに声をかけてくれています。2月には、1年生の昔遊びに、たくさんの地域の方が参加していただき、1年生にカルタやおはじきなどの昔の遊びで一緒に楽しんでもらえる予定です。地域の方が食事に行った場所で、偶然会った住吉小の子供が自分の保護者に、「〇〇の人だよ」と紹介してくれたという話も聞いています。

また、校内の花瓶に毎週のように花を活けてくださる方がいたり、地域の安全のために「緊急避難の家」に登録してくださる方がいたり、様々に支えていただいています。

そして、今年度も、2月14日に、6年生と地域の方との懇談会を開催します。卒業を前にした6年生が、この地域の自慢できることやもっとこうなってほしいということについて、地域の方と意見交換を行います。どのような話が出るのか、楽しみです。

住吉小学校は、地域からたくさん支えられており、そのことが子供たちの成長や地域を愛する心情の育成に大きく影響を及ぼしていることに深く感謝しております。これからも「チーム住吉」として、住吉小学校の子供たちと関わり続けていただけることを願います。



美術鑑賞教室（6年）

美術作品のよさや美しさ・表し方への関心を高めたり、豊かな情操を養ったりするために、毎年、府中市美術館で美術鑑賞教室を行っています。今年度も1月23日（金）に6年生が美術館へ行ってきました。飾られた作品をみんなで話しながら鑑賞したり、個人でじっくり作品を味わったりと貴重な体験と学習ができました。府中市美術館は、市内の小中学生が持っている『府中っ子学びのパスポート』があれば、無料で入館することができます。ぜひ、ご家族で足を運んでみてください。



フットサル教室（2・3年）

2、3年生で、「府中アスレティック FC 出前授業」がありました。各クラス1時間ずつという短い時間でしたが、体をたくさん動かすことができ、子供たちは、とても楽しそうでした。

コーチと「体験の後、みんなが楽しかったと思える時間にしよう。」「声かけは、前向きなものにしよう。」と約束をしました。ドリブルやパスの練習をした後は、試合を楽しみ、交代でゴールキーパーも体験しました。

スポーツをするときの心得や足でボールを操作することの楽しさを味わえた貴重な時間となりました。



《学校公開・道徳授業地区公開講座について》

本校では、今年度も次のとおり「道徳授業地区公開講座」を実施いたします。ご多用のところとは存じますが、ご参観くださいますようお願い申し上げます。

また、当日は「学校公開」となっておりますので、道徳以外の授業につきましても、ご参観ください。

◇日 時 令和8年2月14日（土） 午前8：30 ～ 11：50

◆時 程 道徳科授業・懇談会

1校時（8：30～ 9：15）：1年・2年2組・3・4年（各教室）

2校時（9：20～10：05）：2年1組（教室）

3校時（10：15～11：00）：5年・6年（各教室）

4校時（11：05～11：50）：6年と地域・保護者との懇談会（ランチルーム：申込者）

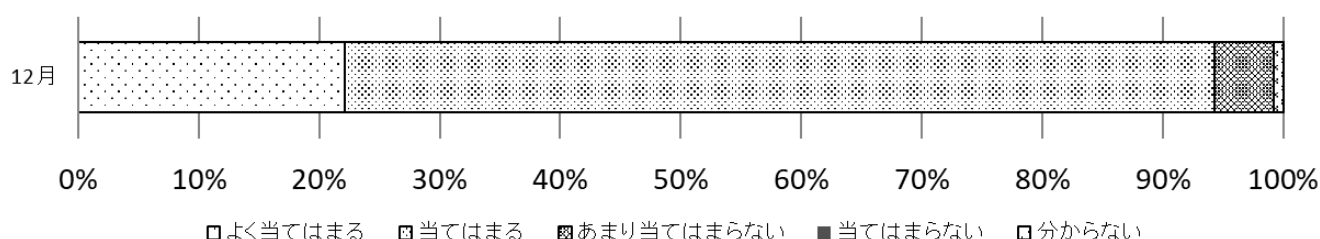
令和7年度 住吉小学校 教育活動に関する保護者アンケートまとめ

本校の教育活動や学校運営などの改善・充実を図るため、保護者の皆様に本校の教育についてのご意見をお伺いしたいと考え、12・1月に学校評価保護者アンケートを実施いたしました。ご多用の中、ご回答いただいたことに感謝申し上げます。アンケートの集計が終わり、結果をご報告いたします。この結果を分析した上で、改善策を検討し、来年度の教育計画に生かしてまいります。これからも本校の教育活動にご理解ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。（なお、ご意見につきましては抜粋となります。）

① 学校は、教育目標や学校教育の内容を分かりやすく伝えている。
(学校経営計画・報告、学校・学年等各種便り、保護者会、ホームページ など)

【肯定的評価(よく当てはまる+やや当てはまる) 94%】

【平均点 4.1 (昨年度 4.0)】



【ご意見】

- ペーパーレス化には賛成なのですが、家族全員で共有する為に下校時間のお便りは紙で欲しいです。
- 学校・学年便りの情報が整理されたり、活動写真が掲載されたり、近年力を入れていることが分かる。

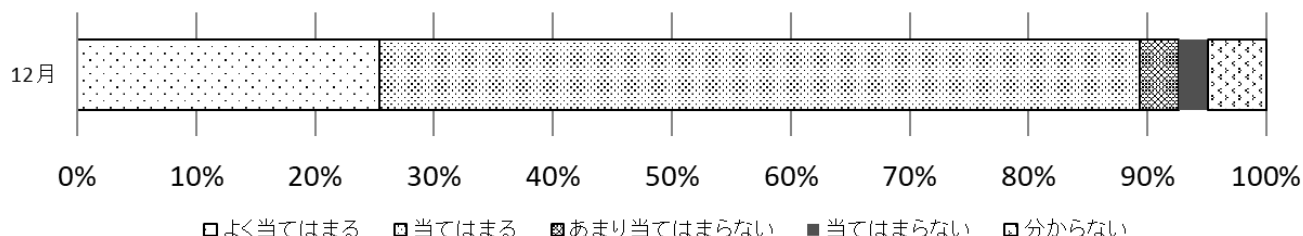
【学校より】

- ◇一昨年より市の方針に則り、各種お便りはメール配信にてペーパーレス化を推進しています。
ご家庭に印刷環境がないなど、紙発行をご希望の場合は担任へ個別にご相談ください。
- ◇教育活動の様子については、カラー写真を掲載して、分かりやすく発信をしていきます。

② 学校は、個に応じた指導や基礎・基本の徹底等、学力の向上のための工夫・改善に努め、楽しい授業をしている。
(習熟度別指導、放課後算数教室、BDT、通級指導、学習支援員の活用 など)

【肯定的評価(よく当てはまる+やや当てはまる) 89%】

【平均点 4.0 (昨年度 3.7)】



【ご意見】

- 習熟度別少人数算数は個々のペースに合わせて学習が出来るのでとても良いと思います。
- 宿題を毎日する家庭学習の癖をつけたいので、音読以外もサインをするなどして、家庭でも見ていきたい。
- 指導はしなくても、保護者や地域が頻繁に授業参観する環境にするだけでも効果はあるのでは。

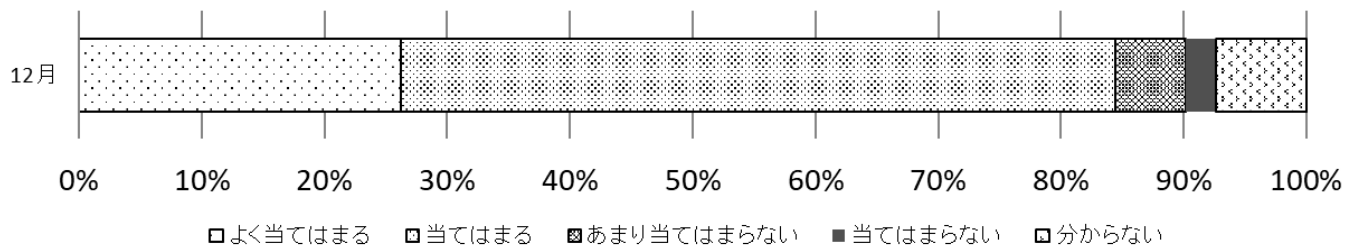
【学校より】

- ◇個に応じたきめ細やかな指導をし、その状況をご家庭に分かりやすく伝えていきます。
- ◇様々な教育活動に、教員以外の支援員等の配置や、保護者や地域と連携してより充実させていきます。

③ 学校は、ICT機器を効果的に活用し、児童の学習活動に活かしている。
(大型モニター、児童用タブレット端末の活用 など)

【肯定的評価(よく当てはまる+やや当てはまる) 84%】

【平均点 3.9 (昨年度 3.8)】



【ご意見】

○学校公開を通じて、ICT 機器が授業の中で効果的に活用されている印象はあります。

○これからの時代に必須となる生成 AI についても取り扱って欲しい。



【学校より】

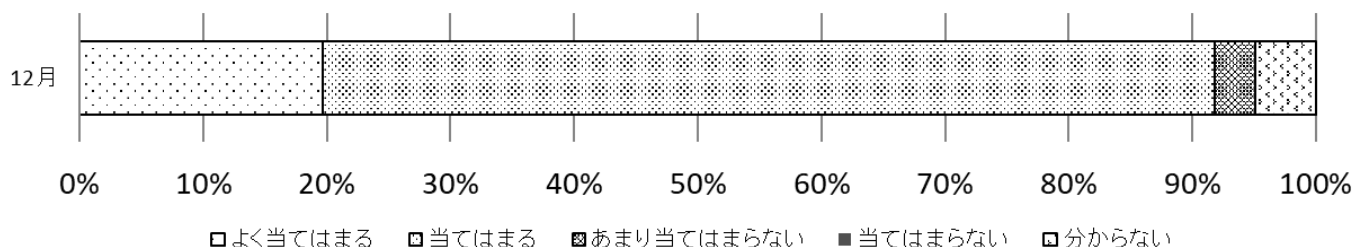
◇次年度、児童用タブレット端末の更新、デジタルドリル、テストの導入が予定されていますので、新環境でのさらなる活用をすすめていきます。

◇情報モラル教育について、継続的に指導・啓発をしていきます。

④ 学校は、体力向上や健康の増進に取り組んでいる。
(なわとび旬間、体育朝会、持久走、保健指導、食育 など)

【肯定的評価(よく当てはまる+やや当てはまる) 92%】

【平均点 4.0 (昨年度 3.9)】



【ご意見】

○休み時間に外で体を動かしているようで、寒くても日に当たるのは良いと思います。

○猛暑、酷暑で外遊びや体育・水泳が十分にできていない事への対策を考えていかなければいけないと思う。

【学校より】

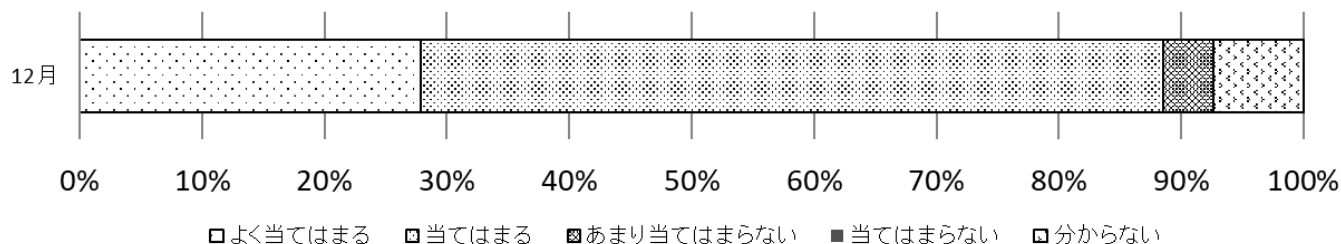
◇体育科の授業を中心として、体育朝会や縄跳びや持久走の取り組みなどを通じて、子供たちが運動に親しみ、日常的に体を動かすよう指導していきます。

◇全学年でスポーツ選手、コーチなど、専門性のある外部講師と子供たちが交流できる機会をつくりました。次年度以降も継続して取り組んでいきます。

- ⑤ 学校は、特色ある教育活動を積極的に進めている。
(たてわり班活動、専門家(ゲストティーチャー)の活用、防災教育活動・外国語活動 など)

【肯定的評価(よく当てはまる+やや当てはまる) 89%】

【平均点 4.0 (昨年度 3.9)】



【ご意見】

- 2年生のまちたんけんでは、お店の裏側など普段見ることのない場所を見学したり、実際に働く人のお話を聞くことができたりして良い経験になったようです。
- 今年度は様々な職業の方からお話を聞けて楽しそうです。外部から色々な職業の方々の体験を聞ける機会があり、学びになったと感じます。
- 外国語活動はありがたいと思います。しいて言うのであれば国際交流みたいな機会が少しあればいいのではないかと思います。

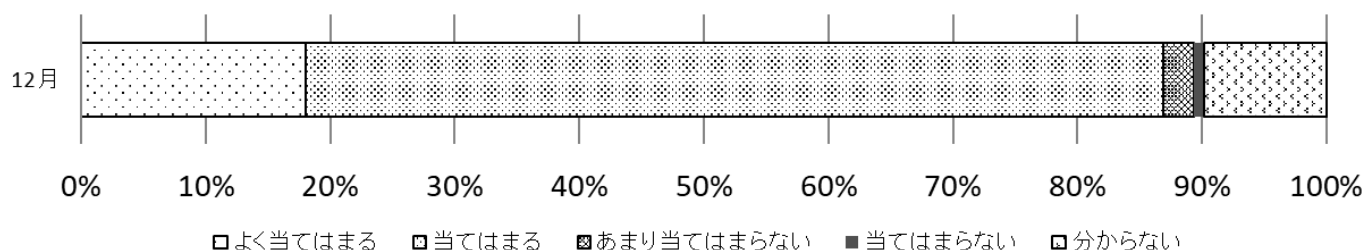
【学校より】

- ◇総合的な学習の時間「住吉タイム」を中心に、学習のねらいに沿った外部講師の方々を、数多く学校へお招きすることができ、より授業が深めることができました。
- ◇A L Tを活用して外国語活動を充実させるとともに、「英語 Enjoy Week」期間に国際交流活動にも力を入れていきます。

- ⑥ 学校は、児童に規範意識や思いやりの心、豊かな心を育てている。
(道徳教育、児童発表、小中・地域との連携 など)

【肯定的評価(よく当てはまる+やや当てはまる) 84%】

【平均点 3.8 (昨年度 3.5)】



【ご意見】

- 子供の話から、学校が様々な取組を行ってくれていることが分かる。特に地域との連携は住小の特徴として続けてほしい。
- 職場体験で八中生が来る事は知っているが、それ以外で小中との連携がされているのかが分からない。

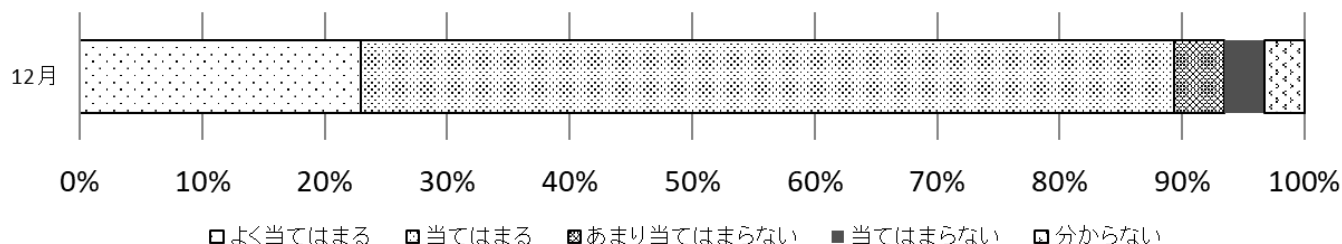
【学校より】

- ◇道徳の授業だけでなく、学校生活のあらゆる場面を捉えて、道徳性を養えるよう指導していきます。
- ◇小中連携事業では、進学児童の引継ぎ、小中相互の授業参観、各種テーマにおける協議を行い、連携を図っています。

⑦ 学校は、児童の学習活動の様子などが保護者にしっかりと伝わるように情報を発信している。（住吉小だより、学年だより、保護者会、ホームページ など）

【肯定的評価（よく当てはまる＋やや当てはまる） 89%】

【平均点 4.0（昨年度 4.0）】



【ご意見】

○保護者会の時に、普段の学校での様子を動画で流して下さるので、それを見るのがいつも嬉しいです。

○学校としてももう少し色々な場面を発信してほしいです。また、先生方は忙しいとは思いますが、個人面談を年に2回にしてほしかったです。

【学校より】

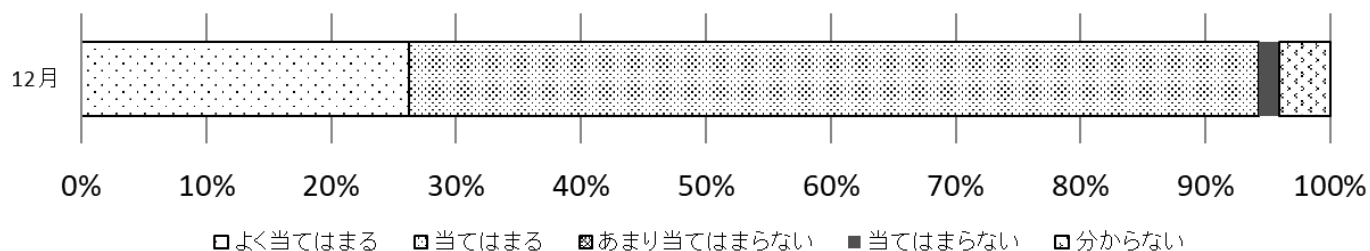
◇保護者会や面談の直接的なものとお便りやホームページなど間接的なものを上手に使い分けて、情報の伝達を工夫していきます。

◇面談については、希望がありましたら随時担任までご相談ください。

⑧ 学校は、防災教育及び防犯、けがの防止・対応など、子供の安心・安全の教育を進めている。（避難訓練、避難所開設訓練、交通安全教室、セーフティ教室 など）

【肯定的評価（よく当てはまる＋やや当てはまる） 94%】

【平均点 4.1（昨年度 3.8）】



【ご意見】

○家で話すことがあり、積極的に取り組んで頂いていると思う。家族で防災の話すきっかけになっている。

○避難時に何が必要かどんな事をするべきなのかなど、クイズやゲームに落とし込んで楽しく学ぶのも良いかなあと思いました。

【学校より】

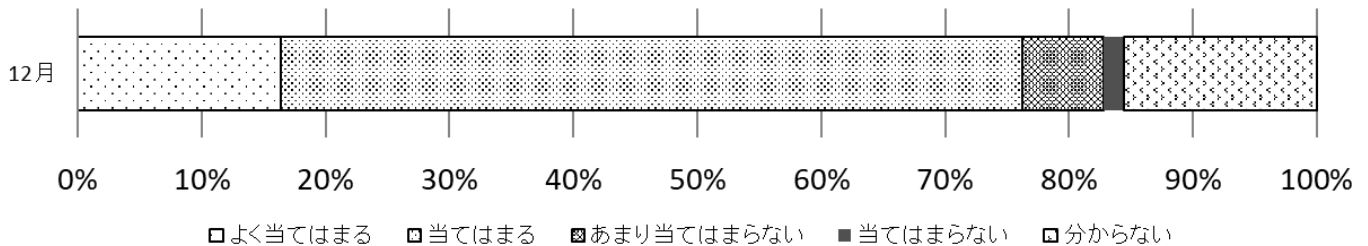
◇月1回の避難訓練や安全指導を中心に、自分事として考え、防災や安全の意識を高める指導を継続的に行っていきます。

◇安全指導やセーフティ教室の内容について、家庭や地域と連携して、取り組んでまいります。

- ⑨ 学校は、いじめ防止基本方針について保護者にしっかり伝わるように説明し、いじめの未然防止、早期対応に努めている。（保護者会、ホームページ、道徳教育、生活指導）

【肯定的評価（よく当てはまる＋やや当てはまる） 76%】

【平均点 3.6（昨年度 未実施）】



【ご意見】

○子供向けのアンケート実施など子供たちにも考えさせる機会になっていると思います。

○今の時代は直接的な事よりも SNS などのデジタルなところでの対策も必要になってくるかと思います。

○いじめに関するお便りが配られ確認することができた。子供からも学校からお話があったと聞いた。

【学校より】

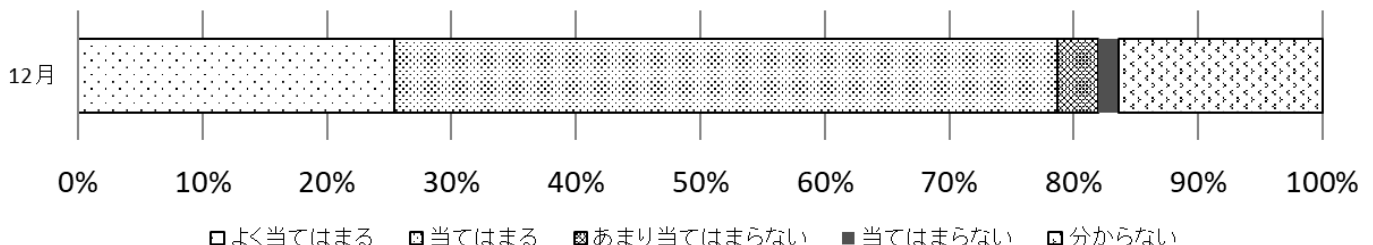
◇定期的にいじめ防止に関する授業や講話を行い、未然防止につなげている。

◇いじめ対策委員会を中心に、校内で情報共有し、迅速に対応できるように体制を整えています。

- ⑩ 学校は、一人一人の保護者や子供のニーズに応じた教育を進めている。
（不登校対応、校内支援、サポートルーム、スクールカウンセラー、きこえとことば・ひばり教室との連携、スマート連絡帳の活用など）

【肯定的評価（よく当てはまる＋やや当てはまる） 79%】

【平均点 3.7（昨年度 3.5）】



【ご意見】

○先日、府中市の手話講座に娘と参加。聴覚に障がいのある方と健常者との壁が大きいと仰っていた。子供の頃からの関わりも大切かと感じる。

○相談したいことがあればいつでも相談に乗ってくれる体制があることが伝えられているので、安心している。

○子供の就寝時間、ネット利用時間の徹底を全校的にもっと親子ともに意識させるよう働きかけていただきたいです。生活習慣の大切さを指導いただきたいです。

【学校より】

◇きこえとことばの教室やひばり教室拠点校であることを生かし、学校全体で組織的に対応してまいります。

◇いつでも相談を受けられるよう、校内で情報共有し、迅速に対応できるようにします。